

第53回技能五輪全国大会 総括

技能五輪活動への皆様のご支援に感謝申し上げます。今回の全国大会、出場選手1名(児玉選手)は、指定時間内に余裕を持って課題を完成出来ましたが、残念ながら入賞することが出来ませんでした。今回の結果を踏まえ、来年の**山形大会**に向けまた訓練精進致します。

選手紹介



仕上げ競技



会場風景



- (1) 日程 「抜き型」職種
機械競技 →11/29、11/30
仕上げ競技→12/2
開会式→**12月4日(金)**
閉会式→**12月7日(月)**

- (2) 競技 41職種

◇競技参加者 1,200名

- (3) 主催 厚生労働省、
中央職業能力開発協会

- (4) 会場 (全職種13箇所)

◇「抜き型」職種、「精密機器組み立て」職種
日立オートモティブシステムズ(株)
佐和技能教育センター

「抜き型」職種結果

企業名(参加人数)入賞

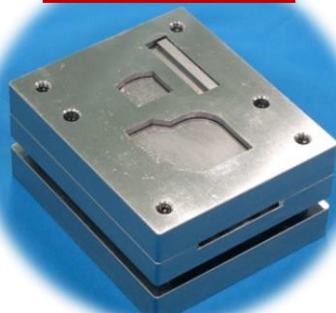
富士電機エフテック(1)
デンソー(3)**金・銅**、トヨタ自動車(4)**銀・敢・敢**、
トヨタ車体(3)、トヨタ紡織(1)、富士重工業(1)、
アイシンAW(2)**敢**、ジェイテクト(2)**銅**、
本田技研(4)**敢**、ホンダエンジニアリング(5)、
日立アプライアンス(4)**銀・銅・敢**、
日立オートモティブシステムズ(5)**敢**、
ミツバ(1)、セイコーエプソン(2)**敢**、

出場選手38名 入賞者13名

FFT関係者応援



完成品



FE/FFT関係者応援



第53回技能五輪全国大会の感想

児玉 和輝 選手

多くの応援、ご支援ありがとうございました。本番前練習では余り緊張せずリラックスできていましたが、大会当日は「挑戦2年目であり、入賞したい」という気持ちの焦りから「前半の機械加工」でミスが出てしまいました。「後半の仕上げ加工」で機械加工のミスを修正して行きましたが、残念ながら入賞を逃してしまいました。上位入賞者との差は、作業の安定性や精度の高さにあると考えています。大会では指定時間に余裕を持って進めることが出来たので、その時間を有効に使うために何をやるのかを考えて行きます。訓練で出来ることがなぜ大会では発揮できないのか？少しでも精度が高い作品を作れないのか？高いレベルを目指し追求します。加工精度を安定させるためにも、細かい切粉やホコリがないように気をつけます。測定技術を向上すれば、より高い精度を目指すことができます。面のだれなど、細かな配慮は出来てくれれば198点以上が見えてきます。3年目の山形大会はトップを目指して頑張ります。また、来年は後輩が入ります。見本となれる様な行動、手本となる様な作品を作り、社会人としても成長し、技術も高めていきます。今後とも、応援・ご支援宜しくお願いします。

五輪指導員 (中山・高橋)

技能五輪へのご支援に感謝申し上げます。毎年この職種に参加する企業数、参加人数は増えて来ており、また完成する作品も去年に続き高いレベルでの闘いとなり、惜しくも結果を残す事が出来ませんでした。

今回の結果を踏まえ、今後の課題として「どのような状況でも動かないメンタル面の強化」、「緊張感を持った中での機械加工」、「各工程時間を安定させる」、「**198点以上を安定して獲る**」これらを目標に今後の訓練に励みます。

閉会式での結果発表の時の悔しさを忘れずに、トップを目指して努力していけば必ず結果に繋がります。参加企業が年々レベルアップし、参加人数も約40名になってきましたが、次回の山形大会ではトップを狙える状態で大会に挑めるよう選手・指導員ともに努力していきます。今後とも皆様のご支援ご声援よろしくお願いします。